

令和4年 第5回米原市定例教育委員会

日 時：令和4年5月27日（金） 午後3時30分開会
場 所：米原市役所 コンベンションホール

（出席者）

教 育 長：馬淵教育長
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員
教 育 部：口分田部長
教 育 総 務 課：梶田課長
学 校 教 育 課：山口課長
生 涯 学 習 課：中村課長補佐
ス ポー ツ 推 進 課：高木課長
学 校 給 食 課：藤田課長
図 書 館：梶川館長
書 記：奥村

1 開 会

2 教育長挨拶

皆さんこんにちは。5月も押し迫ってまいりまして、初夏の様子を呈してまいりました。その中であって、5月にありました教職員の数の調査結果についてお伝えしたいと思います。小中学校合計で常勤の教職員が285人、県費非常勤講師が45人、市費の非常勤講師が20人でそのほかにもサポーターなどの方がおられます。私が問題視したいのは、この中に米原市在住の教職員が何割いるのかということです。小学校では約30%、長浜市が約50%で3割しかいない。中学校は市内在住が約37%、長浜市が約36%で市内が一番多くなっております。米原市出身の教職員が育っていることはありがたいという気持ちはあります。楽しい学校生活を送ると教師になりたいと思う生徒が増えると思いますので、意識しつつ教育を頑張っていきたいと思います。

前回の会議で御紹介しました、伊吹山を歌った校歌について、滋賀県では54校、岐阜県は126校、愛知県は196校、三重県が1校で合計377校で統合などで数が減っているかもしれませんがこのような数でした。ネットワークとして活用できないかと思っております。

次にもう1点お知らせをします。家庭の社会経済的背景、SESというものです。家庭の所得、父母の学歴を基にした指標で、これが高い児童生徒のほうが各教科の平均正

答率が高い傾向にあるという結果があります。この指標が低いからといって、必ずしもすべての子どもの学力が低いわけではありません。家庭における読書活動や生活習慣に関する働きかけなどは、いずれも学力にプラスの影響があり、特に家庭における読書活動が学力に最も強い影響があり、それは中学校より小学校で大きいと言われています。また、非認知スキルを高めることで、学力を一定程度押し上げる可能性があります。非認知スキルとは、自己肯定感や正義感、人間関係調整力のことです。このようなことを踏まえ、米原市でも子どもの全人的な発達を目指していきたいと考えます。子どもの読書のことを申しましたが、米原市の図書館が文部科学大臣表彰を受け、梶川館長が受賞に行ってくださいました。御紹介させていただきます。以上、最初の挨拶とさせていただきます。本日も御審議よろしく申し上げます。

3 会議録承認

令和4年第4回定例会議事録

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

報告事項については、5月16日に契約審査会において米原小学校大規模改造各工事・監理業務ほかの審査をいただきました。5月18日には健康福祉教育常任委員会協議会におきまして、坂田小学校長寿命化改良工事の概要につきまして説明を行いました。5月19日には各小中学校の照明改修工事、26日に双葉中学校長寿命化改良建築工事の入札を執行しています。5月20日には、滋賀県都市教育委員会協議会定期総会が開催され3人の委員に御参加いただきました。今後の予定については、6月9日に米原小学校大規模改修工事ほかの入札、6月24日には、第6回定例教育委員会を予定しています。

(2) 学校教育課長

教育センターでは、順調に専門部会を開催しました。特に2番目の自己肯定感・自己有用感の育成調査研究部会として、夢と志が持てる子どもたちを育成する研究を各校1人ずつ出席し進めていきます。市の初任者研修等についても進めていきます。

(3) 生涯学習課長補佐

報告事項については、現在開催中の伊吹山文化資料館企画展、汽車土瓶巡回展を4月24日から開催中です。5月25日までに583人の方に来館いただいています。また、第17回の米原市芸術展覧会については、5月21日に表彰式を行いました。特に初日に大変見学者が多く、好評をいただいております。また、本日午前中に歴史講座をコンベンションホールで開催し、54人の方に参加をいただきました。今後の予定につきましては、5月29日に鎌刃城まつりを開催します。現地見学については、八講師城、鎌刃城ともに定員を超える申し込みがありました。また、同日ルッチ大学の事業として、都市

計画課の公園づくりD I Yパークに参画、フィールドでの活動を行います。6月10日には先月に後援承認をいただきました、直木賞作家今村翔吾氏の講演が伊吹薬草の里文化センターで開催されます。

(4) 図書館長

報告事項につきまして、2番目のあおぞらおはなし会は、定例のおはなし会がルッチプラザの屋外であったものです。絵本を自由に見ていただく絵本の広場も同時開催させていただき、曇り空でしたが、ゆったりと絵本を楽しむ時間を持っていただけました。今後の予定については、両館とも職場体験や施設見学などを受け入れ、子どもたちがより図書館に興味を持ってもらえる機会となるよう取り組みます。先ほど教育長から御紹介のありました、文部科学大臣表彰につきましては、ボランティアの方々を初めとした市民の皆様の取組を評価していただいたもので、図書館利用の皆さんにもお知らせするため、掲示をしております。広報等でも取り上げていただいています。また、令和3年度の年報からの抜粋として、両館の貸出冊数を掲載しております。前年度比では12%増で、新型コロナウイルスの影響で落ち込んでいた利用が戻ってきていますが、コロナ前の数字までは戻っていないため、引き続き取り組んでいきます。

(5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、夢高原かっつび伊吹は、現状では4合目での折り返しコースで協議を行っているところです。地域部活動保護者説明会は、学校の働き方改革の一環で休日の部活動を地域へ移行するため、国のモデル事業として昨年度から取り組んでいます。県からも担当者に出席いただき、保護者へ説明を行いました。ふれあいスポーツフェスティバルについては、山東地区スポーツ振興会が主体となって大会を開催されました。昨年度は中止が続きましたが、本年度は対策を行いながら可能な限り活動をお願いしています。今後の予定につきましては、ふれあいスポーツフェスティバルを伊吹地区と山東地区で開催していただきます。夢高原かっつび伊吹については、8月28日に開催を予定しています。国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会については、7月に滋賀県で開催されることが正式に決定することを受けて、米原市の実行委員会を設立し、気運を高めながら準備を進めていく予定です。

(6) 学校給食課長

報告事項につきましては、食に関する指導として、小学1年生を対象に給食の準備について指導しました。また、5月19日、26日には厨房処理システム更新等の入札がありました。今後の予定は、小学2年生から小学4年生を対象に職に関する指導を行っていきます。

6 所属長に対する質疑

A委員 : 5月も下旬になり、子どもたちも新しい生活に慣れてきた頃と思いま

す。各学校、園の新規採用の先生や、学級の様子を聞かせていただきたい。

また、図書館の表彰について、非常にセンス良く掲示をされていました。市内の図書館が表彰されたことについて、非常にうれしく思っています。

以前、私が現職であった時、小学生4年生が全国の小学生囲碁大会で4位になったことがありました。その当時、教育委員会に顕彰などについて問合せたが、表彰規程がないとのことであった。スポーツは一定の基準があり分かりやすく表彰規程もあり、広報もしやすいが、文化芸術面も良いことはどんどんと取上げ、啓発をしてほしいと思いました。

事務局 : 人事訪問で学校へ伺った際、昨年度、学級がうまく機能していない学級が落ち着いて授業を受けられており、うれしく思っております。昨年度は初任者で自信が持てていなかった教職員が、落ち着いて自信をもって指導ができていました。全体的には、個別の問題はあるものの、学級、学校が落ち着いて運営できている印象を持っています。

事務局 : 就学前では、新規採用職員7人が各園で担任として仕事をしております。2か月が経過しようやく自分の時間の作り方や1日の生活の流れが分かり、悩みも出てきた、分からないことが言えるようになってきたという状況と聞いております。県の新任研修も始まり、初めて指導案を作成し、県の指導担当に悩みも含めて指導を受けています。昨年度もありましたが、オンラインでの研修が多く、学生の時もりモートで授業を受けたり、具体的な実習もままならなかったため、他の園の様子を見に行くといった研修がなかなか持ていない。そのため、今年の新人に関わらず他クラスを見学するなどの機会を持っていきたいと考えています。また、コロナ対策をしながら保育参加や遠足などの行事を進められて来ており、よかったと感じております。

B委員 : 米原市の芸術展覧会についてお尋ねします。
今回、市内の方の作品数を教えていただきたい。

事務局 : 手元に資料がなく、後日お答えさせていただきます。

C委員 : いじめの事案については、適切なタイミングでスクールカウンセラーなどの支援ができるように、関わりを持ってほしいと思います。

読書の推進活動の中で、図書室で毎日読み聞かせを行われている親子がおられます。生活習慣にも読み聞かせがあり、子どもとの関わりの時間が大切だと感じました。自己有用感、自己肯定感は子どもが小さい時から、親を始めとする周囲の関わり方次第で変わり、子どもが自分の考えを持って行動ができることが大切だと感じました。

E委員 : 自分の家庭の話になりますが、子どもの読書について、本を読むこと

は自分以外の世界を知ることになると思うので、定着させることは難しいと思いますが続けていきたいと思っています。

先日、子どもの授業参観に参加したところ、ICTも大分馴染んで活用されているように感じました。

親の立場で子どもを見たとき、やはり自分の子どもであっても別の人格で考え方や感じ方も全く違うので、あまり親から押し付けることはせずに、ポイントごとに話しをするようにしています。そんな中で、問題行動に対する対応について、どのような過程でそうなったかはありますが、保護者、親の立場としては、見守りながら、褒めてあげる、認めてあげるということをしっかりしていくことが大事だと感じました。

D委員 : 特別教室の鍵の管理はどのようにされていますか。

また、感染者数が減ってこない中、この2年間の市内の小中、園別の感染者数が分かれば教えてほしい、なければ次回にでも全部お願いしたいと思っています。

それと、心療内科と精神科の違いについて、心療内科は行きやすいけど、精神科は抵抗があるというような話を聞くことがあります。実態を調べると、心療内科は内科医で、精神科とは違うようです。この辺りの違いについては、保護者の皆さんに認識していただく機会が必要ではないかと思っています。

事務局 : 特別教室の鍵については、全て職員室で管理し必要な時に開けています。通常は施錠しています。

感染者数については、今お答えできませんが、今週に入って数人出ています。心療内科の件についても、精神科の受診をためられることはあったと思います。スクールカウンセラーや学校からその有効性について伝えていくことが必要と思います。

事務局 : 就学前についても、今数値を具体的には申し上げられませんが、学校と同じような状況です。

A委員 : 先日、国からマスクの取り扱いについて通達があったと思いますが、どのような対応とされていますか。

事務局 : 基本的に国の通達どおりで、熱中症対策を優先し、必ずしも必要ではないけれど、マスクを外す場合は会話をしないなどの指導をした上で外す、外しても良いけど、外さなければならないということではありません。

A委員 : 保護者への通知もされていますか。

事務局 : 保護者へはメールで通知しています。

5 議案審議

報告第 2 号 公益財団法人伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団の決算
および事業計画に関する書類の提出について 【スポーツ推進課】

(内容)

地方自治法第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公益財団法人伊吹山麓まいばらスポーツ文化振興事業団の経営状況を説明する書類を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 17 号 令和 4 年度米原市一般会計補正予算 (第 3 号) について 【各 課】

(内容)

所要の補正予算が必要となったため、歳出予算 919 千円を増額するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 20 号 令和 4 年度米原市一般会計補正予算 (第 4 号) について 【学校給食課】

(内容)

所要の補正予算が必要となったため、歳入歳出それぞれ 13,000 千円を増額するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 18 号 米原市学びあいステーション運営審議会委員の委嘱について

【生涯学習課】

(内容)

米原市学びあいステーション運営審議会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例第 4 条第 2 項の規定により、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 19 号 米原市立学校給食運営委員会委員の委嘱および任命について

【学校給食課】

(内容)

米原市立学校給食運営委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、この案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

6 報告事項

(1) 米原市学校施設長寿命化計画の見直しについて

【教育総務課】

(内容)

この計画は、学校施設の長期的な維持管理に係るトータルコストの縮減および予算の平準化をはかり、教育環境の質的改善、防災機能の強化、バリアフリー対策を併せて実施することにより学校施設を長寿命化し、再整備することを目的に平成 29 年 6 月に策定したものです。この計画では、国の学校施設環境改善交付金の長寿命化改良事業の採択を前提に、中長期計画を策定しておりましたが、令和 2 年度に当該事業に予防改修事業が創設されたことを受け、対象となる学校について、今後の改修計画を検討し、必要な見直しを行ったものです。

(2) 米原市幼稚園の在り方検討委員会の答申について

【保育幼稚園課】

(内容)

就園児数の減少が課題となっている、山東幼稚園について令和 3 年度に市の付属機関として米原市幼稚園の在り方検討委員会を設置し、検討を行っていただきました。検討委員会委員の構成は、学識経験者、幼稚園保護者の代表、児童福祉施設の長、市内小学校の長、公募委員など 8 人により検討いただきました。検討経過につきましては、昨年 7 月 28 日から本年 2 月 2 日まで、計 4 回開催しました。11 月には市民アンケート調査、地域内の民間園へのヒアリングを行いました。また、委員からの提案により山東幼稚園および民間園の視察を行いました。山東幼稚園の現状と課題ですが、園児数については平成 15 年に開園後、平成 22 年度をピークに令和 3 年度にはピーク時の 1/3 を下回る状況です。また、施設の状況は、老朽化により外壁の腐食が進んでおり、雨漏れも発生していることから、今後、施設を維持していくためには修繕費用が必要となる状況です。一方、アンケート結果では、長時間預かりが可能な施設を希望する状況が見えてきました。今後の全国的な少子化の同行を踏まえると、山東地区においても今後一段と少子化の進行が予想されます。山東幼稚園を長時間預かりを行う施設として運営することは過剰な定員確保となり、地域内の教育・保育施設間で利用者の分散が発生し、「集団の規模」の維持が困難になることが懸念されます。このような状況から、検討委員会からは、地域の今後の動向を踏まえた総合的な判断が必要となるため、その判断は市当局に委ねるとの答申をいただきました。その結果、山東幼稚園を教育保育施設以外の施設に転用することもやむを得ないと考えられるが、その検討を行う場合は、次の 4 点について考慮するよう要望をいただきました。

- ・ 転用時期については在園児や地域内の就学前の子どもに不利益とならないよう十分検討の上判断すること。
- ・ 施設の用途は、隣接する天狗の丘を含め、地域への配慮も行いながら可能な

限り子どもに関連する用途となるよう検討すること。

- 用途の変更の際し、改修や維持管理に多額の経費が伴わないよう工夫すること。
- 「米原市保育の指針」に基づき、地域内の子どもが、安心して円滑に小学校に就学できるよう、幼小連携を推進していくこと。

- A委員 : 結論としては、山東幼稚園の今後については市で考え、留意事項については考慮してくださいという答申ですね。非常に難しい問題と思います。
- 事務局 : 検討委員会からいただいたそれぞれの立場の方からの意見を踏まえて、市として総合的に検討していきたいと思います。
- C委員 : 山東幼稚園はとても環境が良く、その自然を生かした、子どもたちを育めるような施設となればよいと思います。

(3) 後援等名義使用承認（共催・後援）について

- 第 67 回滋賀県母親大会 【教育総務課】
- 米原市人権教育研究大会（共催） 【学校教育課】
- 令和 4 年度文化庁「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」滋賀県次世代創造
発信事業 芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 【生涯学習課】
- 滋賀県次世代創造発信事業 芝居小屋「長栄座」夏のフェスティバル 2022
びわ湖ミュージックフォレスト 2022 File3 邦楽「津軽三味線 駒田早代
邦楽の世界」 【生涯学習課】
- 令和 4 年度 滋賀県次世代創造発信事業 古典芸能キッズワークショップ
& 箏曲ジュニア・アンサンブル成果発表会 【生涯学習課】
- 米原市伝統文化和装礼法親子教室 【生涯学習課】

7 質疑応答
特になし

8 その他

(1) 令和 4 年第 6 回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 4 年 6 月 24 日（金）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール

(2) 令和 4 年第 7 回定例教育委員会の開催について

日 時：令和 4 年 7 月 25 日（月）午後 3 時 30 分から
場 所：米原市役所 コンベンションホール

9 閉 会

以上をもって令和 4 年第 5 回定例教育委員会を午後 5 時 9 分に終了した。